

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		観光振興事業		課名	観光課	事業No.	206
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H16	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市観光振興ビジョン			
				地域経済活性化プログラム			
法令・例規等							
事業目的	対象	観光に関連する事業者、団体					
	意図	多様な産業が連携し、飯田市及び付近の観光地に観光客の誘客を図る					

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	観光地域づくりの中核的推進組織として、地域連携DMO(株)南信州観光公社が引継いだ、飯田観光協会事業の円滑な推進運営に、連携協働した取り組みを進めました。		観光振興事業補助金				13,035					
			その他の経費				0					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	ホームページ「南信州ナビ」アクセス数		万回	320	53	70	75	70	81			
	エリアプロモーション(物産展等)参加		回	30	29	30	22	30	27			
1年度決算(千円)	予算額		13,035	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		13,035									
	財源の状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		0								
一般財源		13,035										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	4	10	10	13,035	13,035	観光振興事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・観光関連事業者や団体と情報を共有し、連携した事業の推進から、飯田の認知度を向上させる必要があります。
上記の課題解決のための有効策	・観光関連事業者や団体と協働した幅広い誘客宣伝活動等から、観光地域づくりに取り組みます。
次年度に向けての取り組み	・観光地域づくり法人(地域連携DMO)との連携を強化し、天龍峡大橋・遠山郷を旅の目的地とするエリアプロモーションの継続展開、エージェン特と提携した企画発信誘客提案、さらには、多くのメディアを組み合わせた宣伝活動など、飯田の認知度を向上させ、誘客を図ります。